

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月22日

事業所名 コペルプラス中板橋教室

保護者等数（児童数）65人 回収数49人 割合75.4%

|          |   | チェック項目  | はい        | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた対応  |
|----------|---|---|-----------|-----------|-----|-------|--|---|
| 環境・体制整備  | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | W/w<br>45 | 4         |     |       | 個室も十分なスペースが確保されている。整理整頓されとてもキレイで明るい空間。                                     | お子様が気持ちよく活動できるように、今後も環境整備に努めてまいります。   |
|          | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 39        | 9         | 1   |       | なるべく同じ指導員を希望します。4月からレッスン枠が拡大するため、レッスンに影響がでないか心配。配置数は適切。専門性に関しては、人によって差がある。 | お子様の社会性を培うため、あえて指導員を固定せずに療育を行っております。お子様の状況については細かく引継ぎをするようにしています。ご理解ください。今後も指導員各自で研鑽を積み、質の高い療育を目指してまいります。                                 |
|          | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | 32        | 16        | 1   |       | ドアの挟み込み防止は良い。施設の2階に上がる際に、車椅子やベビーカーだと大変。                                    | ご家族さまの状況により、2階へのアクセスで苦慮する場合はお手伝いするなど配慮していきたいと思えます。  |
|          | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか  |           |           |     |       | 設問様式の関係で意見聴取できず  | 環境整備や衛生面など今後も努めてまいります。  |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか  | 46        | 2         | 1   |       | ヒアリングの機会もあり十分に反映されている。保護者の意見を聞いた上で、子どもの状況に応じた課題を設定してくれる。                   | お子様のアセスメントと保護者様への聴き取りにつきましては、特に力を入れております。無理な目標設定にならないよう、スモールステップでの計画設定を心がけております。  |
|          | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか |           |           |     |       | 設問様式の関係で意見聴取できず  | 児童発達支援ガイドラインにおける本人支援の5領域に基づき、お子様一人一人の特性に合わせた支援内容を設定しています。特に「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を課題とするお子様が多いため、アセスメントを十分に行ったうえでスモールステップでの計画設定に努めております。 |
|          | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  |           |           |     |       | 設問様式の関係で意見聴取できず  | お子様一人一人の支援目標を指導員がしっかりと確認し、毎回の療育実践に反映させております。またお子様の反応や変化に合わせ、指導員間で情報の共有を都度行っています。ケースカンファレンス等の機会も設定し、今後さらにお子様の日常生活・社会生                      |

|          |   |  |    |    |    |  |  |
|----------|---|--|----|----|----|--|--|
|          |   |  |    |    |    |  | 活の一助となるよう努めてまいります。   |
|          | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 43 | 5  | 1  | 子どもの普段興味のあることなどヒアリングはしてくれるが授業に反映されない。子どものその日の状態を見ながら対応いただいている。毎週行っても飽きないように活動するためのおもちゃ等が豊富に用意されている。子どもは常に飽きることなく座っていられる。毎月変化するよう、工夫されている。定番や固定ももう少しあっても良い。 | 支援計画に合わせたプログラムの中で、保護者様からの情報提供も加味していきます。  |
|          | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 20 | 12 | 17 | 個別療育を主としているため関わる機会はない。利用し始めたばかりで保護者が知らない可能性もある。コミュトレや、集団のクラスで、別の子とも交流できる機会がある。   | 当教室は今年度開校しました。関係機関との連携には努めておりますが、今後さらに強化してまいります。通所して来るお子様の保育所や認定こども園、幼稚園等との連携は保護者様のご意向も踏まえて機会を作っていきます。   |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 47 | 1  | 1  | 最初に十分な説明を受けた。支援内容の他、日常生活の何気ない不安についての相談もさせていただき助かっている。  | 契約時に重要事項説明書等に基づき、丁寧な説明を心がけております。お時間が長くなり、保護者様のご負担になることも考えられるため、今後はより簡潔で分かりやすい説明に努めてまいります。  |
|          | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか |    |    |    | 設問様式の関係で意見聴取できず  | お子様のアセスメント、保護者様への聴き取りを十分に行ったうえで計画を作成し、療育開始時に丁寧に説明を行うようにしております。今後も無理のない目標設定とわかりやすい説明を心がけてまいります。   |
|          | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか  |    |    |    | 設問様式の関係で意見聴取できず  | 当教室は今年度開校しました。初年度はお子様への個別療育、教室の運営体制、指導員体制の確立に力点を置いて進めてまいりました。2月には年長児を対象とした保護者面談を開催いたしました。次年度には就学支援に向けて年度の上半期から開催していく予定です。ペアレント・トレーニング等ははまだ未着手ですが、今 |

|   |   |    |    |    |  |   |   |   |
|---|---|----|----|----|--|---|---|---|
|   |   |    |    |    |  |   |   | 後ニーズ調査を行って機会を設定してまいります。個別には療育時に保護者様とのコミュニケーションをとるようにしておりますので、こちらも継続してまいります。 |
| ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                                   | 42 | 6  | 1  |  | とても丁寧に毎回お話ししてくれる。都度、教室長の先生が声をかけてくれる。HUG ページの施設連絡を入力しているが、その日の担当者が見えていない。通所時、必ず今日の様子について話す時間を設けてくれる。とても信頼できる。フィードバックにて、子どもの様子についてアドバイスをくれる。(ないときもある) | 療育後のフィードバックでは、短時間ですが療育時のお子様の反応や変化についてお伝えしております。お子様が課題に取り組む際に指導員が工夫した点や、成長が感じられるところなども保護者様に情報共有していただくように努めております。                       |   |
| ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 42 | 7  |    |  | フィードバック時間が少ない。毎回はじっくり話せない。要望した時と療育中のみ。助言や興味の伸ばし方など情報をもらう機会が少ない。個別支援計画の面談がある。育児で困った時に電話をすると親切に対応してくれた。   | 療育後は次の療育準備もあるために長い時間お話をすることができません。お子様も待たずに落ち着かなくなることも見られます。都度丁寧に対応していくようにしますが、個別相談支援の機会もご利用いただければと存じます。保護者様が相談しやすい雰囲気、機会の設定に努めてまいります。 |   |
| ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 10 | 24 | 15 |  | 他の保護者と関わる機会がない。同時間帯の保護者とは話す程度。保護者同士の連携はまだ機会がない。   | 次年度からは保護者同士の情報共有ができる場の設定も考えております。   |   |
| ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 34 | 14 | 1  |  | 現時点では苦情等がないが、その際はしっかりと迅速に対応してくれると思っている。大変良く対応いただいているので苦情の経験はない。利用のたび、気にかけていただいている。  | お子様や保護者様からの声には常に耳を傾けるようにしております。ご意見をいただいた際は状況確認をしっかりとした上で、迅速に対応してまいります。  |   |
| ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 44 | 4  | 1  |  | 療育中に声かけしてもらえらる。   | 意思疎通、情報伝達について今後も心がけてまいります。  |   |
| ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 44 | 3  | 2  |  | 今回が初めての評価だと思う。  | 配布資料や掲示、公式LINEなども活用して、今後も積極的に情報発信に努めてまいります。   |   |

|         |   |  |    |   |   |  |   |   |
|---------|---|--|----|---|---|--|---|---|
|         | ⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか  | 45 | 4 |   |  | 療育見学中に相談などする事が多いので他の家族の手前配慮が欲しい時がある。  | 療育見学中の保護者様との会話では特に配慮してまいります。状況により相談室も利用してまいります。   |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 43 | 6 |   |  | 掲示されていると思う。避難訓練もやっている。来室時の検温、手洗いなど徹底されている。  | 非常時対応については、今後もわかりやすくご案内していきます。  |
|         | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                    | 41 | 6 | 2 |  | 避難訓練もやっている。   | お子様の心理的な負担とならないよう声かけに配慮して進めました。保護者様が日常生活でも参考になるような情報発信も致しました。今後も非常時にご利用者様の安全・安心につながる実践的な訓練を行ってまいります。ご理解ご協力よろしく申し上げます。   |
| 満足度     | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか   | 46 | 3 |   |  | とても楽しみにしている。週2回コペルに行くのに今日は誰先生かなと話している。通所後、お昼寝から起きて「くまさんのところに行く！」というほど楽しみにしている。飽きることなく遊べることや子どもがどんな行動をしても支援員が肯定してくれることが大きい。  | お子様が楽しく継続して通えるような環境づくりに努めてまいります。  |
|         | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか   | 45 | 3 | 1 |  | 満足はしているが指導員により指導にばらつきがあるように感じる。とても満足している。マスクをしていない指導員もいて感染症が心配。企業教材がメインで子どもの満足度ややる気が日によって左右されることが多い。子どもが今興味のあること頑張っていることなど組み入れてほしい。下の子の預かり手配に困っており、一緒に連れて行きやすいと尚よい。 | コペルプラスの療育プログラムについてのご説明は、体験時・契約時・アセスメント時・療育時などに丁寧に説明するようにしております。今後もわかりやすい説明ができるようにしていきます。保護者の皆様にはその理念をご理解いただきつつ、いただいたご意見を少しでもプログラムに生かせるようご相談してまいります。今後も指導員各自で研鑽を積み、質の高い療育を目指していきます。感染予防についても、皆様にご不安を与えないよう配慮してまいります。 |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。